

白河

広報

5

2014.5.1 No.102



■白河の関跡に群生する「かたくりの花」 (かたくり祭り／4月12日)

白河に観光客を呼び込むヒント

2月26日、東京都内で「しらかわ大使懇談会」が開催されました。今回のテーマは、4月から3年間にわたり、JRRグループ6社と協力して観光誘客を促す「ふくしまDC」に向けて「白河地域をPRするための地域資源の活用と戦略」についてご意見をいただきました。今月号では、その内容を抜粋してお届けします。



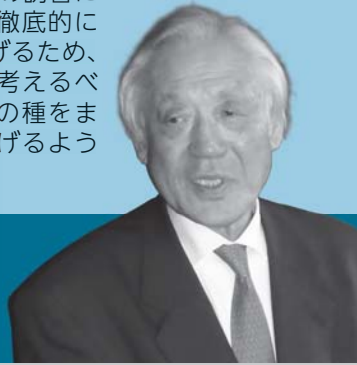
▲本市の観光発展のため助言をするしらかわ大使

1 一過性のものにせず、次につなげる分析を

多くの観光施設に言えますが、また訪れたいと思うところは少ない。何が悪いのではなく、また行こうと思わない。その理由は何かを分析する必要があります。強みや弱みなど現状を良く知るところから始めなければなりません。

以前、神戸で全国の商工会議所の会議があり、その中で観光について話がありました。資源が多くあるところは、力が分散して中途半端になってしまう。むしろ資源の少ない所が、1つにこだわり徹底的に宣伝することで有名になっているとの報告がありました。

ふくしまDCでは、一過性の誘客にならないよう、観光資源を徹底的に分析し、リピーターにつなげるため、何をどう売り込むかを良く考えるべきです。これだというものの種をまき3年間で育て、次につなげるようにすべきだと思います。



Asai Mitsuki
浅井光昭氏
住友ゴム工業(株)相談役、元同社取締役会長

2 違った方向からのアプローチ

若年層が何に興味を持っているかを調べたとき、高い確率でスマートフォンを所有していることが分かりました。そのアプリを紹介するページを見ると、ほとんどがゲームでした。人気のあるゲームの中には、ご当地の観光資源でポイントをためていくものがあります。ストーリーの面白さもありますが、観光資源を載せることで、その地域に興味を持つ方がいます。白河でも民間の力で地元の歴史や農作物、名産品を紹介するゲームを作ってはどうでしょうか。ゲームは活字ではないので、楽しみながら名所や名産品がインプットされ、誘客にもつながると思います。

また、ロードバイクも流行っています。町を巡るコースを作ること、遠くから訪れている事例があります。歴史ではない方向からアプローチするのも誘客につながるものだと思います。



Kawase Nanao
川瀬七緒氏
第57回江戸川乱歩賞受賞作家

3 ベースを明確に、市民が同じ方向で

ふくしまDCのために、色々なアイデアを出すのは良く分かりますが、ベースになるものを明確にしておかないといけません。白河自体のイメージがどう変わってきているのか、1度立ち返って考えるべきだと思います。

企業の場合は、そのブランドや個性をどのようにしていくかが重要です。日産時代にソフトやハード面で色々なアイデアを出しましたが、最終的には、自社ブランドに関する認識や理解を深めるという結論に至りました。大きなビジョンや方向性、ストーリーがあって、それを市民の皆さんや観光に携わる皆さんが、同じ方向で進んでいくことが重要です。

ベースとなるものに、色々なものがつながると、どの年代をターゲットにするかという方向性やストーリー、戦略が見えてくると思います。あせらずに広い視野で考える必要があります。



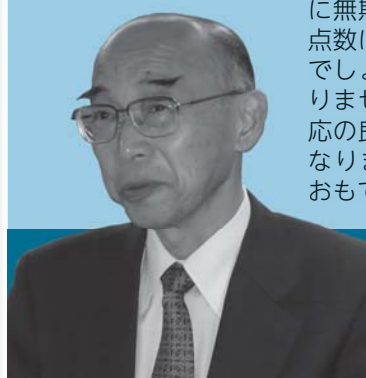
Toida Kazuhiko
戸井田和彦氏
(株)ファルテック取締役社長、元日産自動車(株)常務執行役員

5 リピーターにつながる「おもてなしの心」

観光地で大切なのは、おもてなしの心です。お客の気持ちを考えてそれを具体化すること、そういう親切な対応が見えると、もう一度そこへ行きたくなります。

案内板も重要です。昨年行った旅行では案内板が不十分で一番大事なポイントを見逃してしまいました。地元の人には分かっている、観光客はそうではありません。第三者の目で案内板を見直してはどうでしょうか。国土交通省も東京オリンピックにあわせて、外国人が見てもわかるよう道路案内表示板を直そうとしています。

また、長期的なリピーターを増やすため、訪れるたびに無期限のポイントを与え、その点数によって特典をあげてはどうでしょうか。歴史は変えようがありませんが、おもてなしの質や対応の良さが観光客はリピーターになります。リピーターの確保は、おもてなし次第です。



Hitomi Nobuo
人見信男氏
(株)サン総合管理代表取締役社長、元警察庁交通局長・元警視庁副總監

4 お客様に楽しんでいただく心掛けを

駅はその町の顔であり、これからの旅の始まりを期待させるものなので、駅構内を整備してはどうでしょうか。また、観光客は、観光地へ行くまでの手段や時間、金額を気にしています。それを明確に示し、スケジュール管理することで、観光客は時間を有効に使い、余裕をもって旅を楽しむことが出来ます。白河は魅力があるので、そこに、ここで何かをすると恋が生まれるなど、ストーリー性を加えてみてはいかがでしょうか。

お金を掛けずに出来ることもあります。あいさつだけでも違います。自宅では、お客様がきたらお出迎えやお見送りをしたいと思います。お金をいただくのなら、それ以上のことをするべきです。良い店・良い宿をつくるためには、お客様からお金をいただくサービス業であることを自覚し、プロ意識をもって臨まなくてはなりません。



Nozaki Hiromitsu
野崎洋光氏
「分とく山」総料理長

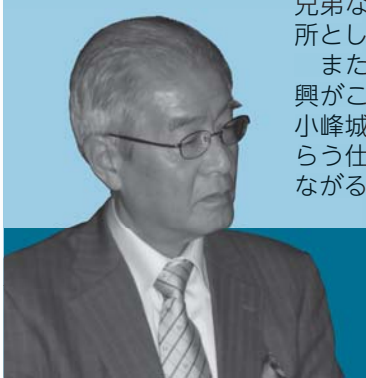
6 白河の良さを伝えるための観光を

今度のふくしまDCでは、JRと協力して観光施設を巡るツアーをつくってはどうでしょうか。まずは、白河の良さを知ること、リピーターの増加につなげていただきたいと思います。

関東から白河は近いので、週末白河に行ってラーメンを食べるツアーもできます。その際に、宿泊できる民間施設があったら一番良いです。特に南湖等の観光地の近くに、落ち着きがあって、しばらくとどろ留したいと思わせる施設があれば良いと思います。滞在中に時間があれば、そこを拠点に観光施設を訪れることもできますし、

兄弟など親せきが大勢で集まる場所として活用することもできます。

また、震災を逆手にとって、復興がここまで進んだということ、小峰城を含めて全国の人に見てもらおう仕掛けをつくるのも誘客につながる一つの手であると思います。



Taguchi Shintaro
田口信太郎氏
東邦銀行取締役、元NHK福島放送局長

Interview

西白河都市陸上競技協会 菅原幸夫会長

カタール国に感謝



陸上競技は「走る・跳ぶ・投げる」の基本動作からなる競技で、より速く、より高く、より強くが基本概念のスポーツです。特別な道具が無くてもできる競技もあり、老若男女を問わず、震災後の運動不足解消に効果的と言えます。今回の競技場改修で、公認競技場としても十分な施設となり、より多くの人々が利用できるものと期待しています。支援をいただいたカタール国に感謝しています。

Information

カタールフレンド基金事業 「ぴんしゃん・デュークズウォーキング」

ウォーキングトレーナーの第一人者・デューク更家氏が考案した「ぴんしゃん・デュークズウォーキング」が受講できるスポーツ教室を開催します。

- 日時 5月24日(土)午前10時～11時30分
- 会場 しらかわカタールスポーツパーク陸上競技場(北中川原)
- 講師 デュークズウォーキングスタイルリスト 鈴木光代氏
- 定員 市内在住、通勤・通学者 100人 ※先着順
- 受講料 500円
- 申込方法 受講料を添えて、中央体育館(北中川原)にお申し込みください。電話での受け付けはできません。
- 申込期限 5月21日(水)
- 本庁舎生涯学習スポーツ課 1111 内2386

▶ぴんしゃん・デュークズウォーキング

「どれだけ歩くかではなく、どう歩くか」。デューク更家氏が「歩き」について突き詰めて到達したのが、この「ぴんしゃん・デュークズウォーキング」です。目からウロコのウォーキング術をデューク氏直伝のスタイルから学びませんか。気持ちのよいこの季節に、ただ歩くだけではなく、ウォーキングによる体づくりを一緒に目指しましょう。



①陸上競技場のトラック
②国体記念体育館
③子どもたちに指導する川本監督
④元気よくトラックを走る子どもたち
⑤公園内に建設中のスポーツセンター

スポーツセンターは11月にオープン予定

最も大きな事業である「しらかわ夢かたー健康スポーツセンター(仮称)」は、11月のオープンを目指し現在工事が進められています。

施設は周辺環境・景観への調和を図るため、勾配屋根のほか、外壁のアクセントに板張り、屋外テラスを採用するなど、落ち着いた雰囲気のあるシンパルな外観です。1階には子どもたちが屋内で遊ぶことができるキッズルーム、エクササイズルームや会議室、2階には屋内フットサルコートが設置されます。

●施設の概要 ▼構造 鉄筋



▲「しらかわ夢かたー健康スポーツセンター(仮称)」完成予想図

コンクリート造 ▼規模 地上2階 ▼延床面積 1,399.61㎡

●本庁舎生涯学習スポーツ課 1111 内2386



◎特集 カタールフレンド基金を活用したプロジェクト

笑顔あふれる運動公園に

市では、「カタールフレンド基金」を活用し、昨年秋から市総合運動公園にある施設の改修・新設工事を進めています。今月号では、これまでに完了した事業についてお知らせします。



陸上競技場と国体記念体育館がリニューアルオープン

「カタールフレンド基金」は、中東のカタール国が東日本大震災で被災した東北3県で「子どもたちへの教育」「水産業」「健康」の3分野の復興プロジェクトを支援する基金です。本市はこの中の「健康」分野で、約6億6千万円(上限)の支援を受け、様々な復興プロジェクトを行っています。

そのひとつ、市総合運動公園(北中川原)の陸上競技場と国体記念体育館の改修工事が3月に完了し、4月にリニューアルオープンしました。

今後は、市総合運動公園の通称を「しらかわカタールスポーツパーク」として運営していきます。

《カタールフレンド基金を活用した事業》

- 陸上競技場 ウレタン舗装を含む競技場の全面改修、トリムコース街灯の設置、フェンスと門扉の設置、トイレの雨漏り・漏水修繕と外壁の塗装、スポーツトラクターおよび競技用備品の購入

リニューアル記念に陸上教室を開催

リニューアルを記念して、4月13日、福島大学陸上部の川本和久監督を講師に招き、完成した陸上競技場で西白河郡内の小・中学生を対象とした陸上教室を開催しました。

川本監督は新しいトラックを「早く走れる魔法のじゅうたん」と表現し、早く走るためのコツを楽しく指導しました。参加した200人の子どもたちは、目を輝かせながら話に聞き入っていました。

<利用料金>

陸上競技場個人利用料金(1時間)	
午前9時から午後7時まで	一般 100円/高校生 50円
国体記念体育館個人利用料金(1時間)	
午前9時から午後5時まで	一般 50円/高校生 40円/中学生 30円
午後5時から9時まで	一般 70円/高校生 50円/中学生 40円

※詳しくは、中央体育館(☎@8971)にお問い合わせください。

●国体記念体育館 屋根の全面塗装、外壁の塗装等

■ Interview①

逸品を通じて活性化

白河まちなか逸品実行委員会
会長 小林 栄二さん

今年はまちなか逸品3年目。2年間の経験と反省を生かし、原点に戻り、逸品を通じて、活性化につなげていければと思います。まちなかの専門店へぜひお越しください。

おかずが8品、9品入った贅沢ランチ!

『やまだや弁当』
のみくい処 やまだや (昭和町)

とってもジューシーです

『和風ハンバーグ』
グリル銀座 (中町)

肩 使用の目安:10~20粒(片方)

コリは、からだのSOS!

『ソボに貼るのだ! プチシルマ!!』
プチシルマ健康館白河店 (大手町)

求めた物は新鮮さとハワイを愛する心

『ハワイNo.1の地ビール! KONAビール』
HAWAIIAN BAR LOCO (中町)

ここでしか飲めない泡盛を飲み比べ

『泡盛の飲みくらべセット』
琉球ダイニングゆがふ (中町・楽蔵内)

3年目第1弾

逸品

を集めたら

白河のまちは専門デパート

◎特集 魅力の「一店逸品運動」

白河まちなか逸品

←一店逸品運動の加盟店は、こののぼりが目印!

食べた瞬間、魔法にかかる味!

『白河清流豚とルバーブの赤ワインシチュー』
えきかふえ SHIRAKAWA (郭内)

「個人店舗に元気がないと、地域は活性化しない。ならば、個人店舗を元気に」というコンセプトのもと、「一店逸品運動」が展開中です。

今月号では、3年目の第1弾として、この運動に加盟する17店舗を紹介いたします。

「一店逸品運動とは?」
信じていく運動です

内容は「店主のこだわり・お勧め品」を「逸品」として発掘・開発するほか、それらの紹介を通して、品ぞろえやディスプレイ方法などを総合的に研究し、店舗自ら見直しを行いながら、質の高い「専門店」を目指す取り組みです。

◎本庁舎まちづくり推進課
1111 内2743

絵師書下ろしオリジナルプレイマット

『限定オリジナルプレイマット』
CARD SHOP GACHI (通場小路)

お客様の声でさらに進化! 眠りに求めるすべてがここに...

プロ8人が熟睡を迫した枕

『マリオット MARIOTTE』
寛製綿株式会社 (昭和町)

飾るだけでなく、使って楽しめる1枚

『あんにゃ手ぬぐい』
和雑貨 麻の葉 (中町・楽蔵内)

地元食材多数使用

『完全復興祈願 もりあげそば』
外一蕎麦 蕎麦太郎 (中町)

カリッとサクッとおいしいガレット

『本格!特製ガレット』
カフェパール茶房瑠 (中町)

ご飯物、パスタが日替りで楽しめる

『プレート』
カフェ・ド・タントウ (大手町)

■ Interview②

たくさんの人に知ってほしい

白河まちなか逸品実行委員会
委員長 長谷川 知寛さん

3年目となりましたが、もっとたくさんのお客様に私たちのお店を知っていただきたいと考えています。カタログ掲載の逸品に興味がありましたら、ぜひ一度、お店まで足をお運びください。

きせるで一服 ゆったりとした時間を

『きせる事始め組合せ』
野村屋 (中町)

小さくて軽い! 好評の万能包丁です

『特製手打菜切り包丁 120mm』
厨房用品・日用雑貨 鶴亀平商店 (本町)

ふわふわとろとろもちもち食感

『ふわとろそばがき』
蕎麦処 大福家 (大手町)

超人気の貴重な銘酒をのみくらべ

『飛露喜飲みくらべセット』
スナックじゅん子 瀬谷ビル2F (中町)

炭火でおやじが丹誠込めて焼いた逸品です

『福島地鶏使用 若鶏もも大串焼井』
月花心 (愛宕町)



「なかよしサロン北真舟」のサポーターの皆さん

参加者もサポーターも仲良し

「なかよしサロン」の言葉のとおり、仲良く楽しくサロンを運営しています。サロンのオープンが3月だったこともあり、「花を咲かせる」意味も含めて桜色をサロンカラーとしています。女性の参加が多いですが、もちろん男性の参加も大歓迎です。「また次も来たい」と思ってもらえるようなサロン作りを心掛けています。



参加者 佐藤アイ子さん (真舟)

なるべく休まず参加しています

ひとり暮らしなので、大勢が集まって話ができるサロンは、とても楽しいです。また、勉強になることも多いので、友人も誘い、開所以来なるべく休まず参加するようにしています。毎月のサロンの日が待ち遠しいです。

▽対象 市民税非課税世帯に属する要介護4・5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族の方を交付します。

▽対象 介護保険の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の一人暮らしの方で、軽易な日常生活上の援助を要する方

▽対象 ①65歳以上の一人暮らしの方で、自力で布団を干すことが困難な方 ②要介護3・4・5の認定を受けた65歳以上の寝たきりの方

▽対象 ①65歳以上の一人暮らしの方 ②65歳以上の寝たきりまたは認知症の方がいる高齢者世帯 ③重度障がいのある一人暮らしの方(所得税非課税世帯)等

▽対象 要介護3・4・5の認定を受けた方を介護している方に、年額4万円・5万円・5万5,000円を支給します。

《高齢者日常生活用具給付事業》 自動消火器・火災警報器・電磁調理器を給付します。所得税の課税状況により自己負担があります。

▽対象 ①65歳以上の一人暮らしの方または障がいのある40歳以上の一人暮らしの方で、自力でごみを集積所に出すことが困難であり、身近な人の協力が得られない方

▽対象 ①65歳以上の一人暮らしの方 ②65歳以上の寝たきりまたは認知症の方がいる高齢者世帯 ③重度障がいのある一人暮らしの方(所得税非課税世帯)等

▽対象 ①70歳以上の一人暮らしの方 ②75歳以上の方のみで構成される世帯



高齢者が住みやすいまちでありたい



◎特集 高齢者サービス事業

市では、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、様々なサービスを行っています。今月号では、高齢者福祉サービスの概要を紹介します。

※高齢者福祉サービスを利用するには申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ先 本庁舎高齢福祉課 ☎21111 内2722/各庁舎地域振興課 表郷 ☎21114 大信 ☎462114 東 ☎342116

すべての高齢者の皆さんへの生活支援

つたまま乗車できる軽自動車を貸し出します。

▽対象 自力歩行が困難な高齢者や障がいのある方が外出する際に付き添う方

《高齢者サロン》 市内15か所で、月1回程度、歌や体操などで高齢者の方が楽しく過ごせるサロンを開催します。

▽対象 おおむね65歳以上の方

一人暮らしの高齢者の皆さんへの生活支援と見守り

《あつたかランチお届けサービス》 週3回を限度に、昼食の配達および安否確認を行います。自己負担は1食300円です。

▽対象 65歳以上の一人暮らしの方または65歳以上の方のみで構成される世帯で、身体の障がい等の理由により食事の用意が困難な方

《生きがいデイサービス事業》 月に1回程度、施設でレクリエーションなどを行います。自己負担は1回につき1,000円です。

▽対象 介護保険の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の一人暮らしの方

▽対象 介護保険の要支援・要介護認定を受けていない60歳以上の方 ※世帯の生計中心者の所得に制限がありません。

《車いす同乗軽自動車貸出事業》 外出用として、車いすに乗

通報できるペンダント式の緊急通報装置(ご家庭の電話機に取り付け)を貸与します。所得税の課税状況により自己負担があります。

▽対象 ①65歳以上の一人暮らしの方 ②同居者が高齢者、虚弱者、年少者等であり、ごみを出すことが困難な世帯に属する65歳以上の方または障がいのある方

《寝具乾燥事業》 月1回、3枚を限度に寝具類の丸洗い・乾燥を行います。1割の自己負担があります。

▽対象 ①65歳以上の一人暮らしの方で、自力で布団を干すことが困難な方 ②要介護3・4・5の認定を受けた65歳以上の寝たきりの方

《緊急通報システム事業》 急病や事故などの緊急時に個別にごみの訪問収集および安否確認を行います。

《あつたか訪問収集事業》

《在宅高齢者介護用品支給事業》 紙おむつなどの介護用品と引き換えできるサービス券(月1回5,000円限度)を交付します。

▽対象 要介護4・5の認定を受けた65歳以上の在宅の方

《在宅高齢者介護用品支給事業》 紙おむつなどの介護用品と引き換えできるサービス券(月1回5,000円限度)を交付します。

▽対象 市民税非課税世帯に属する要介護4・5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族の方

《在宅高齢者介護用品支給事業》 紙おむつなどの介護用品と引き換えできるサービス券(月1回5,000円限度)を交付します。

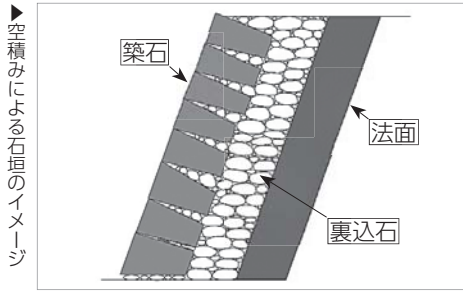


VOL. 12

先人の知恵に倣う伝統工法の「空積み」

文化財課（歴史民俗資料館） ☎2310

小峰城石垣再生への歩み



本市のシンボル小峰城。東日本大震災で石垣が崩落し、現在、修復作業を進めています。「小峰城石垣再生への歩み」では、修復作業の様子や再生に向けた取り組みをお知らせします。

「小峰城跡」は平成22年に国の史跡指定を受けました。このため今回の修復は、歴史的価値を損なうことのない伝統工法の「空積み」で作業が進められています。

この空積みは、盛土や自然地形の法面に、築石（表面を飾る石）を積み上げていくシンプルな工法ですが、石の大きさや石同士の力の掛かり具合などを見極め、より安定した石垣になるよう積んでいくという先人の知恵に倣った技法です。築石と法面の間には、裏込石と呼ばれる石を詰め込みます。これは、水抜き効果があるほか、地震が起きた際に、力を和らげる役割があると言われています。

石垣の解体調査で、裏込石に用いられていたのは、幅が80cm程度の河原石であったことが分かりました。こうした調査で得た情報を基に、積み直し方法を検討して工事を進めています。

空積みによる石垣のイメージ
河原石を用いた裏込石の状況

平成28年度OPEN

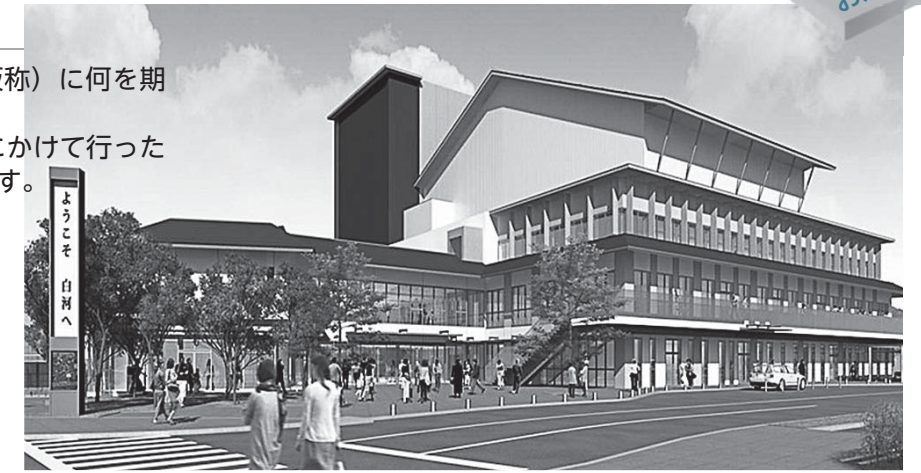
市民の皆さんは、市民文化会館（仮称）に何を期待しているのでしょうか。今月号では、昨年の12月から1月にかけて行った市民アンケートの結果をお知らせします。

■アンケートの概要

期待する事業や運営管理、利用目的などを伺いました。結果は運営管理計画とともに運営の羅針盤として、事業計画に反映させていただきます。なお、詳しくは市ホームページをご覧ください。

●回答結果

- 住民基本台帳から無作為に抽出した16歳以上の市民を対象
- ▷送付数 3,000件
- ▷回答数 1,056件
- ▷回収率 35.2%



市民文化会館（仮称）に関する市民アンケート結果

本庁舎文化振興課 ☎1111 内2388

■過去1年間の鑑賞の状況

映画	17.6%
講演会・シンポジウムなど	10.7%
美術・書道・写真展など	10.4%
鑑賞なし（市内外を含めて）	18.6%

▶最も多かったのは「鑑賞なし」で、市内外での鑑賞機会が少ないことが伺えます。

■事業に期待すること

プロのポップス・歌謡曲などの公演	18.6%
プロの演劇・ミュージカルなどの公演	12.7%
プロのクラシック音楽などの公演	12.4%
サロンコンサートやフリーマーケットなどのイベント	9.8%

▶音楽を中心とした本格的で多彩な演目に期待が寄せられていることが伺えます。

各項目の率（%）は、アンケートの回答数1,056件に占める割合を表示しています（複数回答あり）。

■開館後の利用目的

各種音楽コンサートなどの鑑賞	26.2%
映画鑑賞	16.1%
歌舞伎や落語などの鑑賞	9.8%
演劇・舞踊・ダンスなどの鑑賞	9.5%

▶音楽・映画・古典芸能など、文化芸術の鑑賞機会の要望が多いことが伺えます。

■運営に期待すること

柔軟な使用料金体系	24.6%
企画運営に参画できる市民組織の設置	13.1%
ワークショップ（体験型講座）やアウトリーチ（出前公演）の実施	12.9%
市民ボランティア制度の設置	10.0%

▶市民参加・参画への意識の高さが伺えます。また、利用しやすい施設が求められています。

■みんな集まれ!!ご当地キャラ情報局 VOL.1

次号は「ダルライザー」にバトンタッチ!!



昨年開催された「ご当地キャラこども夢フェスタin白河」には、2日間で10万5千人が来場しました。

今年も本市での開催が決定し、皆さんにいち早く情報を提供するため、「みんな集まれ!!ご当地キャラ情報局」のコーナーを新設しました。ここでは、今年のイベントに登場するキャラが登場し、イベントの内容をお伝えします。

- 開催日 9月27日(土)・28日(日)
- 会場 JR白河駅前イベント広場、白河駅白坂線（小峰通り）

※イベント名は「ご当地キャラこども夢フェスタinしらかわ」に変更します。

ご当地キャラこども夢フェスタinしらかわ実行委員会（本庁舎観光課内） ☎1111 内2214

「ご当地キャラこども夢フェスタinしらかわ」は、**9月27日(土)・28日(日)**に開催されるワン。会場はJR白河駅前イベント広場と小峰通りだワン。今年市と県の共催で、「小峰シロ」ちゃんをはじめ、たくさんの萌えキャラも登場するワン!



みんなに会えるのが楽しみだワン!!

市公認キャラクター しらかわん

**徳島大学と市による放射線対策事業報告会
正しく知ることの必要性を語る**

3月22日、市立図書館（道場小路）で「放射線対策事業報告会」が開催されました。

報告会は、「震災復興に向けた連携・協力に関する協定」を締結している徳島大学と市の共催で、専門的な見地から行ってきた放射線に関する学習会や相談会等の結果と課題が報告されました。

続いて行われた同大学の講演では「放射線の基礎知識を正しく習得することの必要性」の話があり、約150人の参加者は、熱心に聞き入っていました。



▲熱心に聞き入る参加者

**財自治総合センターのコミュニティ助成事業
宝くじの助成で災害に対する体制を強化**

市では、本町防災会（加藤精一^{かとうせいいち}会長）に対して、(財)自治総合センターのコミュニティ（宝くじ）助成事業を活用し、防災活動に必要なテントや発電機などの防災資機材を交付しました。

本町防災会は、平成17年の結成以来、地域が一丸となって防災活動に取り組んでいます。加藤会長は「交付された資機材を有効に活用し、防災体制の強化に努めます」と話しました。この助成による自主防災組織への資機材の交付は、15団体となりました。



▲本町防災会の皆さん

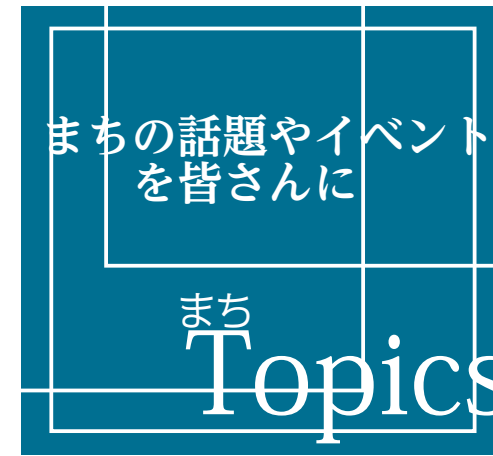
**白河門前通り景観まちづくり協定を認定
美しく安全で安らぎのあるまちを目指して**

3月25日、市役所で「白河門前通り景観まちづくり協定」の認定式が行われ、金屋町・愛宕町・大工町通り景観まちづくり協議会^{のくちまきぎょうかい}の野口三郎^{のぐちみさぶろ}会長に認定証が交付されました。

認定第3号となる今回の協定では、城下町にふさわしい品格のある美しさと、安全で安らぎのあるまちづくりを行うことを目的に、区域内で新築や増改築等を行う場合の高さ制限や、景観に配慮した色彩の使用などが定められました。



▲金屋町・愛宕町・大工町通り景観まちづくり協議会の皆さん



**ふくしまプレDCオープニングセレモニー
JRと自治体による大型観光キャンペーンが開幕**

▲オープニングセレモニーを祝う参加者

4月5日、JR新白河駅構内で、JRと自治体が協力して観光客を誘客するdestinationキャンペーン（以下DC）の「ふくしまプレDC」オープニングセレモニーが行われました。

市公認キャラクターのダルライザーとしらかわんの開幕宣言で始まり、甲冑姿の白河歴史文化研究会の皆さんが勝ちどきを上げセレモニーを盛り上げました。

続いて、参加者は、上野発午前11時12分着の団体臨時列車「急行ふくしま観光キャンペーン号」の到着を歓迎し、8分間の停車中、乗客に県南地方9市町村が推薦する「ふくしま県南9quality」の産品を振る舞いました。

今年から3年間、各地で観光誘客に向けた様々な催しが開催されます。



▲関係者で臨時列車をお出迎え

**宝酒造(株)に感謝状を贈呈
土地の寄贈で地域に貢献**

3月17日、宝酒造(株)から同社が所有する旧白河工場跡地（郭内）約1.8haが市に寄贈され、4月11日、鈴木和夫市長が同社（京都市伏見区）を訪問、柿本敏男社長に感謝状を贈呈しました。

今回の件は、同社の震災復興支援の一助と、長年にわたりお世話になった地域への貢献になればとの思いから寄贈されたものです。

当面は、原発事故の影響で避難している双葉町民の仮設住宅として活用されます。



▲柿本社長に感謝状を寄贈

夢と希望でいっぱい入学式♪
各小学校 / 4月7日



新しいバスに大喜び♪
表郷幼稚園スクールバス納車式
4月8日 / 表郷幼稚園 (表郷金山)



一番遠くへ飛ばすぞ!
かたくり祭り
4月12日 / 関の森公園 (旗宿)



小野田小



表郷小



満開の桜と姫たちの共演
白河小峰城さくらまつり
4月20日 / 城山公園 (郭内)



安珍と清姫のめい福を祈って
安珍・清姫供養復興祭
3月23日 / 安珍堂 (萱根)



大屋小



白一小

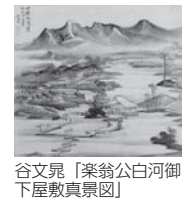
施設の催し★

▶歴史民俗資料館 (中田7-1 / ☎@2310)
【利用案内】

- 開館時間 午前9時～午後4時
- 休館日 毎週月曜日 (5月5日(祝)は開館し、7日(祝)は休館)
- 入館料 無料
- ◇テーマ展 「風景を描く」
- 会期 6月15日(日)まで

<展示解説会>

5月25日(日) / 午後2時から
※申し込み不要



谷文晁「楽翁公白河御下屋敷真景図」

◇常設展 「白河の歴史と文化」

▶白河集古苑 (郭内1-73 / ☎@5050)
【利用案内】

- 開館時間 午前9時～午後4時
- 休館日 毎週月曜日 (5月5日(祝)は開館し、7日(祝)は休館。なお、5月12日(月)から22日(休)まで、くん蒸作業等のため休館)
- 入館料 大人320円 (250円) / 小中高生100円 (80円)
※ ()は20人以上の団体料金 ※毎週土曜日は小中高生無料 ※5月5日(祝)は無料

【催し案内】

- ◇結城家古文書館 「重要文化財 白河結城家文書と中世の美術」 ミニテーマ展「江戸時代の結城家-結城家のその後-」開催中
- ◇阿部家名品館 「企画展 桜・さくら」
- 会期 5月11日(日)まで

「阿部家伝来の遺宝と武家の装い」

- 会期 5月23日(金)から

▶総合運動公園 (北中川原30 / ☎@8971)
《スポーツ教室》

- 受講料を添えて、中央体育館にお申し込みください。電話での受け付けはできません。
- ◇レディースバドミントン教室
- 日時 6月3日～7月8日 毎週火曜日 計6回 / 午前10時～正午
- 場所 中央体育館
- 対象 高校生以上の一般女性16人 ※先着順
- 参加料 高校生～64歳2,250円、65歳以上1,400円
- 申込期間 5月20日(火)～27日(火)
- ◇母と子ののびのび体操教室
- 日時 6月4日・18日、7月2日・9日 水曜日 計4回 / 午後3時～4時30分

- 場所 中央体育館
- 対象 4歳から8歳までの子どもと保護者(女性)15組 ※先着順
- 参加料 子ども1,200円、64歳まで2,250円
- 申込期間 5月20日(火)～27日(火)
- ◇第1回ジュニア・トランポリン教室
- 日時 6月4日・18日・25日、7月2日・9日 水曜日 計5回 / 午後7時～8時30分
- 場所 中央体育館
- 対象 小学2・3年生20人 ※先着順
- 参加料 1,800円
- 申込期間 5月20日(火)～27日(火)
- ◇柔道教室
- 日時 6月5日～26日 毎週火・木曜日 計7回 / 午後7時～8時
- 場所 武道館
- 対象 小・中学生20人 ※先着順
- 参加料 2,200円

- 申込期間 5月20日(火)～27日(火)
- ◎NPO法人白河市体育協会事務局 ☎@8655
- ▶文化センター (中田140 / ☎@5220)
- ◇白河シネマパラダイス 映画「がんばっぺフラガール!」上映会
- 日時 5月17日(土) / ①午前10時から ②午後2時から ③午後6時から
- 入場料 前売1,000円 (当日200円増)
- ◎白河シネマパラダイス運営委員会 ☎@5271
- ◇邦楽への誘い「吟詠と詩舞、琴と尺八の会」
- 日時 5月18日(日) / 午後1時から
- 入場料 無料
- ◎霞雲流遊芸会 縄田 ☎@2521
- ▶東文化センター (東金子字狐内47 / ☎@1131)
- ◇白河シネマパラダイス

- 映画「がんばっぺフラガール!」上映会
- 日時 5月18日(日) / ①午前10時から ②午後2時から
- 入場料 前売1,000円 (当日200円増)
- ◎白河シネマパラダイス運営委員会 ☎@5271
- ◇県南歌謡音楽祭
- 日時 5月25日(日) / 午前9時から
- 入場料 無料
- ◎県歌謡協会県南支部 鈴木 ☎@3017
- ◇さなぶりカラオケ発表会
- 日時 6月1日(日) / 正午から
- 入場料 無料
- ◎東カラオケ連合会 稲田 ☎090-7795-5023
- ▶市民会館 (手代町22-1 / ☎@3718)
- ◇第17回白河高校吹奏楽部定期演奏会
- 日時 5月25日(日) / 午後1時30分から
- 入場料 前売300円 (当日100円増)
- ◎白河高校 尾形 ☎@1116

ほんこのころろ

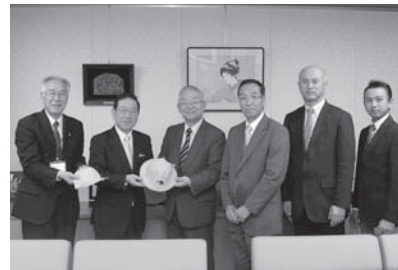
作 本町かずこ
いないすし



ぶつつあげつがおる～
【訳】 やぶけると困る。とか落ち込む

善意の窓

新入学児の安全を守る黄色い帽子



4月4日、明るい社会づくり運動福島県白河地区協議会（和知延会長）から、交通事故防止のため、新入学児用の黄色い帽子が贈られました。

帽子は各小学校で行われた入学式で、一年生全員に配られました。

福祉車両で地域福祉の向上を

4月10日、ライオンズクラブ国際協会332-D地区（安澤荘一地区ガバナー）から、地域福祉の向上につながるようにと、福祉車両1台（車いす仕様車）が贈られました。

車両は本庁舎に配備し、利用登録者に無料で貸し出されます。



輝きの記録



第27回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会出場

（3月28日～30日／神奈川県川崎市）

遠藤さくらさん（中央中2年）

※学年は当時のものです。

ちょっといいなし

3千羽の鶴に願いを込めて

3月12日、二瓶信子さん（大信中新城）から、震災復興の願いを込めた、3組の千羽鶴が届けられました。千羽鶴は、大信庁舎の地域振興課窓口に飾られています。



■話題 Report

綾瀬はるかさん、西島秀俊さんが植樹

「はるか」桜が开花

昨年の4月20日、大河ドラマ「八重の桜」に出演した綾瀬はるかさん、西島秀俊さんら関係者の皆さんが「fukushimaさくらプロジェクト」で南湖公園内に植樹した新種の八重桜「はるか」が、1年目で薄いピンク色の花を咲かせました。

これからもすくすくと成長し、たくさんの花を付け、来園者の心を和ませてくれることでしょう。



■人物 Report

ソフトテニス女子日本代表選手に選出

チームダンロップ 原野亜衣さん

住友ゴム工業(株)白河工場の女子ソフトテニスチーム「ダンロップ」の原野亜衣さんが、ソフトテニスの女子日本代表選手に選出されました。

同チームの選手が日本代表に選ばれるのは創部6年目で初めて。県内でも最初の出来事です。

原野さんは「ナショナルチームで多くを学びチームに持ち帰りたい」と話しました。



Pickup

無料の「お休み処」でおもてなし 「楽楽 湖月」がオープン！

4月11日、南湖公園内にアンテナショップ「楽楽 湖月」がオープンしました。4月から始まった「ふくしまデスティネーションキャンペーン



（ふくしまDC）」を盛り上げるため、県南地域の9市町村で組織する「ふくしまDC県南推進協議会」が運営し、当地域のおいしい産品や魅力ある観光資源をPRします。

休憩所としても無料で利用できますので、お気軽にお立ち寄りください。

- 期間 6月30日(月)まで
- 内容 休憩所（お茶の用意があります）、観光案内コーナー、地元野菜・産品の物販コーナーなど

☎ふくしまDC県南推進協議会事務局（本庁舎観光課内）
☎01111 内2211

プレミアム付き商品券で地域を活性化

「小峰城復興白河藩券」販売中！

小峰城の復元、風評の払しょくおよび地域経済の活性化を図るため、商品券「小峰城復興白河藩券」を販売しています。



1セット10,000円（額面価格11,000円〔500円券×22枚〕）のお得なプレミアム付きで、市内の取扱加盟店で使用できます。使用期限がありますので、お早めにお買い求めください。

- 販売所 白河商工会議所、表郷・大信・ひがし商工会
 - 使用期限 9月22日(月)まで
- ☎白河商工会議所 ☎03101



学校紹介

○住所 白坂陣場317
○電話 ☎2072

白河市立白坂幼稚園

園長 生田幸子

地域との関わりを大切に

「おはようございます」子どもたちの元気なあいさつで幼稚園の1日がスタートします。好奇心おう盛な子どもたちは、気付きや発見の天才です。本園では、「地域に親しまれ 信頼される幼稚園」づくりに努め、今年度は次のことに取り組んでいます。

1 変化と潤いのある活動の工夫

計画的に他園との交流を進めるとともに、公共施設を活用した園外保育の充実を図ります。

2 保護者や地域とのつながりを考えた活動の工夫

花火大会、レクリエーション、食育講座、運動遊び等、親子で楽しめる行事を通じたふれあいを大切にします。

3 幼小の連携を通じた教育活動の工夫

小学校に隣接している利点を活かし、小学校で行う子ども祭りへの参加や、幼稚園で行うお店屋さんごっこに小学1・2年生を招待するなど、園児と児童が交流する機会を設けます。

また、幼稚園と小学校の教員が小学校入学に向けてお互いに情報交換を行うなど、交流と対話のできる関係を大切にします。



▲小学校の「子ども祭り」で魚釣り遊びをする園児たち

今月号は
「基金の活用」
のお話しです！
「ホット情報」
熱!!
■教育関係のホットな情報を皆さんへ

市ふるさと文化振興基金補助事業

市では、皆さんから寄附していただいた「ふるさと文化振興基金」を活用し、市民の文化活動を支援しています。平成25年度は文化活動への補助や、東日本大震災で被災した文化財の修復などに活用しました。

これからも継続した支援を行うために、基金へのご協力をお願いします。

平成25年度基金状況	・寄附金額	127,000円
	・積立金利子	77,995円
	・運用額	1,301,000円
	・運用後積立額	28,283,600円

平成25年度のふるさと文化振興基金補助事業	・成果発表事業（白河デジタル写真クラブ作品展、東琴の会20周年記念大会）	91,000円
	・文化財保護事業（近津神社狛犬修復ほか5件）	1,210,000円



▲東琴の会主催「東琴の会20周年記念大会」～世代を越えるハーモニー～



▲文化財保護事業で修復した「近津神社狛犬（東上野出島）」

平成26年度補助事業申請の受付

- 受付期間 5月末日まで
- 補助対象事業
 - ①成果発表事業
 - ②発表会等参加事業
 - ③文化財保護事業 ほか

◎寄附、補助事業の問い合わせ先
本庁舎文化振興課☎21111 内2384



図書館の情報を!!

りぶらんだより Libran

図書館からお知らせ Information

■対面朗読でサポート

視覚に障がいのある方に対して朗読を行います。希望される方は、希望日の1週間前までに市立図書館へご連絡ください。
※対面朗読は「すべての人に閲覧を保证するもの」で、視覚に障がいのある方の、図書館資料を「すぐに読みたい」、「探して読みたい」をサポートします。

■ゴールデンウィーク中の開館・休館（大型連休付近）

日付	5/1(木)	5/2(金)	5/3(祝)	5/4(祝)	5/5(祝)	5/6(火)	5/7(水)	5/8(木)
市立図書館	○	○	○	○	○	○	休	休
表郷図書館	○	○	休	休	○	休	○	○
大信図書館	○	○	○	○	○	○	休	休
東図書館	○	○	休	休	○	休	○	○

M Movie 映画上映案内

市立図書館多目的ホールで上映される映画です。入場無料です。

大人向け 「僕たちは世界を変えることができない」 ■日時 ①5月3日(祝) / 午後1時20分～3時30分
2011年作品 ②5月21日(水) / 午後6時20分～8時30分

子ども向け 「三人の騎士」 ■日時 ①5月17日(土) / 午後1時30分～2時50分
1944年作品

E Event 催し案内

ちびっこおはなしのくに
■日時 5月1日(木)・15日(木)
午前11時～11時30分
■会場 おはなしの小屋
■対象 0歳～3歳程度

おはなし会
■日時 5月10日(土)・24日(土)
午前11時～11時30分
■会場 おはなしの小屋
■対象 3歳～小学生低学年

E Exhibition 本の展示

毎月、季節に合わせた本を展示しています。

大人の本 「新緑をまとう」
春から初夏にかけて若葉の緑が鮮やかになる新緑の季節となりました。今月は緑をキーワードに本を集めました。

子どもの本 「お出かけしましょ！」
ぽかぽか陽気な日は、おさんぽが気持ちいい。ピクニックやお弁当の本をおともにどうぞ。

◎市立図書館 ▶開館時間 平日10:00～20:00
☎23250 土・日・祝日9:30～18:00
▶休館日 月曜日、第1水曜日

◎表郷図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎24784 ▶休館日 祝日、火曜日、第1水曜日

Event 《おはなし、よんで！（0歳～小学生対象）》
■日時 毎週土曜日 / 随時

◎大信図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎23614 ▶休館日 月曜日、祝日の翌日
Event 《絵で見るお話し会》
■日時 5月11日(日) / 11時～正午

◎東図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎241130 ▶休館日 祝日、火曜日、月末日
Event 《図書館であそぼう！（0歳～7歳対象）》
■日時 毎日
※視聴覚室使用日、学校の夏休み期間を除く

くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先

内=内線番号

◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577

◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎32111/Fax322234

◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409

◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

募集

地域づくり総合支援 事業（サポート事業）

県では、地域活性化に取り
組む団体・集落などが行う地
域産業の振興や広域観光・文
化の振興など、地域を元気に
する様々な取り組みに対して
補助金を交付しています。今
回「復興に資する事業」を最
優先に2次募集を行うことと
なりました。

申し込みには、指定された
書類の提出が必要です。詳し
くはお問い合わせください。

くはお問い合わせください。
※募集は予算がなくなり次第
終了します。

●県南地方振興局地域づくり
・商工労政課 ☎21546

案内

ページに掲載しています。詳
しくはお問い合わせください。
●本庁舎まちづくり推進課
内2744

子育て世代集合住宅 家賃補助制度

「白河市中心市街地活性化基
本計画」区域内の民間賃貸住
宅に、これからお住まいの子
育て世代の方に対し、家賃の
一部を補助します。

●対象者 4月1日以降、対
象区域内に市外から転入した
方で、夫婦のいずれかが40歳
以下であるか、または満18歳
未満の扶養親族と同居する世
帯

●対象住宅 対象区域内の民
間賃貸住宅（市営住宅などの
公的賃貸住宅や社宅・寮など
の給与住宅、2親等以内の親
族が所有している住宅は除く）
●交付額 実質家賃負担額か
ら勤務先の住宅手当を引いた
額の4分の1（ただし、月額
上限は13,000円）
●補助期間 3年間（36か月
分）
申し込みには、指定された
書類の提出が必要です。制度
の詳細や指定書類は市ホーム

●対象者 4月2日以降に国民健康保
険に加入された被保険者（40
歳から74歳まで）の方で、健
診を希望する場合は、受診券
を交付しますのでご連絡くだ
さい。
●本庁舎 内21
3

特定疾患見舞金

4月1日現在、市内にお住
まいの特定疾患患者と慢性透
析療法を受けている方に、年
額3万円の見舞金が支給され
ます。申請は5月12日(月)から
受け付けます。

●必要なもの 印鑑、特定疾
患医療等の受給者証、本人ま
たは保護者名義の預金通帳
●本庁舎 内27
14 / 各庁舎 地域振興課 表
郷 ☎2114 大信 ☎462
114 東 ☎342116

水防月間

5月は水防月間です。水害
から大切な生命や財産を守る
ため、日ごろから水害に対し
関心を持ち、水害対策への準
備をしておきましょう。

●本庁舎 内22
74

福島さわやか行政相談キャンペーン

5月は「福島さわやか行政
相談キャンペーン」期間です。
行政相談委員は総務大臣が

初心者茶道教室

お茶とお菓子のいただき方
など、一連の作法を体験しま
せんか。

●日時 6月15日(日)・22日(日)
/ 午前10時～午後0時30分
●会場 南湖公園「翠楽苑」
●受講料 2回分 2,100円
(入園料等も含む)
●定員 10人 ※先着順
●申込方法 5月19日(月)から
受付開始(電話申込可)
●翠楽苑 ☎26888

市職員採用試験

《平成27年度採用（平成27年4月1日以降）》

【①大学卒程度 前期試験】

●職種・採用予定人員
行政事務 8人程度、土木 2人程度、建築 2人程度
●資格 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生
まれた方（学歴不問）
●第一次試験日 6月22日(日)
●申込受付期間 5月9日(金)～30日(金) ※申込用紙は5
月1日(木)から配付します。

【②大学卒程度 後期試験】

●職種・採用予定人員
行政事務 若干名
●資格 前期試験と同じ
●第一次試験日 8月24日(日)
●申込受付期間 7月4日(金)～25日(金) ※申込用紙は6
月27日(金)から配付します。

【③民間企業等職務経験者】

●職種・採用予定人員
行政事務 2人程度
●資格 昭和50年4月2日以降に生まれた方で、平成26
年3月末日現在において民間企業等における職務
経験を5年以上有する方（学歴不問）

●第一次試験日・申込受付期間

①大卒程度（前期試験）と同じ
●注意事項
※民間企業等における職務経験には、会社員、公務員、
団体職員、自営業者、パートタイマー等として、週30
時間以上の勤務を1年以上継続して就業していた期間
が該当します。
※職務経験が複数ある場合は通算することができます。
ただし、同一期間内に複数の職務に従事していた場合
は、いずれか一つの職歴に限りません。

【④身体障がい者対象】

●職種・採用予定人員
行政事務 1人程度

●資格 昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生
まれた方で、身体障害者福祉法第15条に規定する
身体障害者手帳の交付を受けており、自力の通勤
および介助なしの職務遂行が可能で、活字印刷の
出題および独力で口述試験に対応できる方（学歴
不問）

●第一次試験日・申込受付期間

①大卒程度（前期試験）と同じ
【⑤高校卒程度】
●職種・採用予定人員
行政事務 2人程度
●資格 平成5年4月2日から平成9年4月1日までに
生まれた方（学歴不問）
●第一次試験日 9月21日(日)
●申込受付期間 8月1日(金)～22日(金) ※申込用紙は7
月28日(月)から配付します。

【⑥資格免許職】

●職種・採用予定人員
幼稚園教諭および保育士 5人程度
●資格
<幼稚園教諭および保育士>
昭和60年4月2日以降に生まれた方で、幼稚園教諭
免許および保育士資格を有する方または平成27年3
月末日までに同免許および資格を取得する見込みの方
(学歴不問)

●第一次試験日・申込受付期間

⑤高校卒程度と同じ
【その他】
※複数の試験を申し込むことはできません。
※受験案内および申込用紙は、本庁舎総務課、各庁舎地
域振興課で配付します（試験方法など詳細は受験案内
をご覧ください）。
※郵送での申し込みは、当日消印有効です。
※第二次試験は、第一次試験の合格者を対象に実施しま
す（日時および場所は別途通知します）。

●本庁舎総務課 内2316

お願い

☎070-5473-269
5/ホームページ http://www.dhariser.com/booking/

山火事防止運動

5月は、空気が乾燥し山火事が発生しやすくなります。山に入る場合は、山火事から大切な森林を守るため、火の取り扱いに十分注意してください。

●本庁舎農林整備課 内2226

まちかど伝言板

プロジェクトダライザーメンバー募集

これまで白河商工会議所青年部が主体となり運営してきたダライザーが、活動の幅を広げるため、組織として独立しました。そこで一緒に活動していただけるメンバーを募集します。

●内容 アクター、スタッフ (アテンドや販売など)
※どちらも経験は問いません。
●プロジェクトダライザー

市民天体観望会

望遠鏡を使って、月面のクレーターや土星の輪、春の星座を観望します。

●日時 5月10日(土)／午後7時～8時30分、6月7日(土)／午後7時30分～9時
※曇りや雨の場合は中止します。天気がはっきりしない場合は、電話でご確認ください。
●会場 JR白河駅前駐車場 (駅交番西側)

●参加料 無料
●白河天文同好会 小椋 ☎3696

第15回中村流抜刀道・戊辰の役戦没者慰霊祭奉納演武

●日時 5月18日(日)／午後1時から ※小雨決行
●会場 白河小峰城芝生広場
●内容 神事、中村流・戸山流・山之井流、試斬
●申し込み・問い合わせ先 中村流抜刀道新誠会 美野 ☎024-1952-5161

「原発災害情報センター」設立総会

原発災害情報センターを任意団体として設立するための総会を開催します。

●日時 5月18日(日)／午後1時30分から
●会場 原発災害情報センター1多目的ホール(白坂)
●内容 設立総会、鎌仲ひとみ監督講演会、同監督作品上映会、茶話会

●参加料 無料
※原発災害情報センターへの入会の有無に関係なく、どなたでも参加できます。
●アウシュヴィッツ平和博物館 (仮設窓口) ☎22108

立教志塾講演会

●日時 5月28日(水)／午後6時30分から
●会場 市立図書館地域交流会議室(道場小路)
●内容 ▼講演 歴史的視座からみる福島未来 ▼講師 福島テレビ(株)代表取締役社長 糠澤修一氏
●入場料 500円(一般可)

白河の魅力を伝えるCMシナリオを募集します!!

市の魅力を楽しく伝える30秒のCMシナリオを募集します。

- 募集期間 5月15日(木)～6月16日(月)
- 募集内容 白河の魅力を楽しく、そして分かりやすく表現した未発表の絵コンテおよびシナリオ
- 応募資格 市内に在住または通学・通勤してCM作成に協力できる方
- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、本庁舎秘書広報課に持参またはEメール・郵送などでご応募ください。

※応募用紙は市ホームページでダウンロードできるほか、本庁舎1階受付および各庁舎地域振興課にあります。

- 受賞商品 ▷最優秀賞(1人) 50,000円および副賞 ▷優秀賞(2人) 10,000円および副賞
- その他 採用作品に関する一切の権利は本市に帰属し、応募作品の返却はしません。

※詳しくはお問い合わせください。

●本庁舎秘書広報課 内2373

第8回表郷戦争回顧展

●日時 5月30日(金)／午後1時30分～5時、31日(土)／午前9時～午後5時、6月1日(日)／午前9時～午後4時
●会場 表郷多目的研修センター(表郷番沢)
●内容 戦争に関する資料の展示および戦争体験の語り (5月31日、6月1日／午後1時30分から)
●同実行委員会 緑川 ☎

中心市街地活性化事業 ミニコンサート

《フォアローゼス》
●日時 5月18日(日)／午後4時～5時
●会場 えきかふえSHIRAKAWA(郭内)
●入場料 無料
●福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎090-1496-7610



『枯れる花にも水を』

白河市長 鈴木 和夫

見たくないものを見せられると後味が悪い。市民の審判を仰げば何でもできると、大義のない選挙に持ち込み、極めて低い投票率にも民意を得たと強弁する。誰もが選挙用とと思っているのに、個人の借り入れと言いつつ。優れた資質と実行力が支持された人たちがばかり。惜しまれるのは、何より大事な信義や信頼が欠けているように見えることだ。

大平正芳という政治家を思い起こす。野党の不信任案に自民党反主流派が賛成し、可決される異常な事が起きた。大平総理は解散を選択。史上初めての衆参同時選挙のさなか死去した。1980年6月のこと。慎み深い総理が、鬼気迫る形相で演説していたことが忘れられない。細い目、額の深いしわ、四角い顔。己を抑え、道を求める宗教家や哲学者の風貌。敬けんなクリスチャンで読書家。恥じらいやはにかみを持つ含羞の人だった。

「目立たぬように はしゃがぬように 似合わぬことは無理をせず」河島英五の歌う男の世界にびったり。演説や答弁で「あー、うー」と前置きすることから、「アール」宰相と揶揄された。だが内容は論理的で含蓄があった。大平は頭の回転が速く指折りの知性派だった。ただ為政者の言葉の重さをわきまえていた。言葉に責任を持ち、より適切に表現しようとするから「アール」となった。

大平は自らを讃岐の貧農の子と称した。朝早く、田まわりしてから学校へ行った。社会に出てから、発起して大学へ。苦学の末に大蔵省へ進んだ。とはいえ秀才の集まり。ピカピカ光る存在ではなく、主に税務畑をこつこつと歩いた。

人の縁と運とは不思議なもの。池田勇人との出会いが運命を変えた。池田の部下になるが、この上司、口は悪いし大酒飲み。大病したこともあり、主流からは遠い場所にあった。ところが、戦後の公職追放で上層部が一掃され、事務次官に押し上げられた。さらに剛直さが吉田首相の目にとまり政界へ転ずる。大蔵大臣に命ぜられると、懐刀の秘書官に大平を指名。ほどなく政治の舞台にあがる。

保守本流の池田は総理になる。「所得倍増」で夢を与え、「寛容と忍耐」で安保闘争の亀裂を埋め、輝ける日本を演出した。振付したのは大平ら側近たち。大平は言う。「あなたは総理になるとは思わなかったはず。ならば、朝に組閣し、夕べに倒れても文句はないですね」。池田は直言してくる大平に深い信頼を寄せ、大平は死にも狂いで池田を支えた。

名参謀が首相の座に就く。政策の柱は財政、外交、地方。赤字国債を控え、財政安定を図るため消費税を提唱。「賢い人」は口にならない増税を、火だるま覚悟で訴えた。いずれ来る現実を見つめていた。

大平外交の評価は高い。隣人中国・韓国との改善に配慮し、特に鄧小平と交流を深めた。鄧は経済成長政策を大平に学び、改革開放の参考にした。一方日米同盟を強化するとともに、アジア太平洋の連携を呼びかけた。日本の安全保障を複眼的にとらえた。

大平は慈愛の目で故郷を見る。物質的繁栄を追い、すべてが東京へ吸い寄せられる姿を危ぐした。田園の活力が国の安定に欠かせないとし「地方の時代」を唱えた。自立した経済、支えあう家族、文化の香りは今求められている。

大平の盟友が伊東正義。旧満州で共に仕事をし肝胆相照らす仲となり「俺の趣味は大平」と言った。伊東は会津の人で、会津・県南を地盤とした。もとは農林省の役人で次官まで昇った。腰に手ぬぐいをぶらさげ、筋が通らなければ大臣にももの申した硬骨漢。ある作家が「田舎の中学校の校長先生のような顔」と評した。実直、清廉、頑固さで生涯を貫いた姿勢を表現したほめ言葉。その人格への信頼は群を抜いていた。

大平内閣が誕生し、外務大臣・官房長官として屋台骨を支える。党内抗争の中、無念にも大平は力尽きた。伊東は首相臨時代理になる。周囲は首相室に移るよう勧めた。その名を強く印象付けた出来事がある。平成元年、リクルート事件で激震が走る。竹下総理は辞任し有力者は謹慎状態。視線はお金にきれいな伊東に注がれた。しかし「本の表紙を変えても中身を変えなければ駄目」と固辞。誰もが憧れる総理の椅子を未練なく蹴った。

大平正芳と伊東正義は似ている。土の臭いがし農魂の気質を感じる。激せず、臆せず、おもねらず。「低く暮らし高く思う」を実践した。政治の荒波にもまれながら、国家に身をささげ、「明日枯れる花にも水をやる」心根の優しい人だった。あの顔がなつかしい。

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。

リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

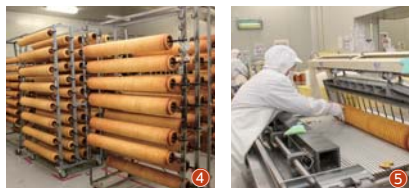
市内企業の
ものづくり・人づくりを紹介！
企業の
ちから

No25 The company in Shirakawa

(株)美松製菓 福島工場

住所：表郷番沢字上大7-1
事業内容：バウムクーヘンの製造・販売

約半世紀に渡り積み重ねてきた技が生み出す
“しっとり”感が持ち味のバウムクーヘン



- ① 福島工場で作られる主な製品。大小含めると1日約2万5千袋を製造しています。
- ② 工場外観。緑が多い環境の中でおいしいバウムクーヘンが作られています。
- ③ 社員の皆さん。高い技術力で安定した風味を生み出しています。
- ④ 無菌冷却室では焼き上がりの状態のものを24時間かけて冷まします。
- ⑤ ロール状のものをカットする作業の様子。
- ⑥ 「しっとりとした食感には自信があります」と話す高久さん。

●編集・発行 白河市市長公室秘書広報課
961・8602 福島県白河市八幡小路7-1
☎0241-11111

コンセプトをこまめに抜こう
白河市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。
チャレンジ25

ふくしまデスティネーションキャンペーン

ツーリズムガイド白河 推薦スポット

しらかわの贈り物

ふくしまデスティネーションキャンペーンにあわせ、来月号から“しらかわの贈り物”のコーナーがスタートします。

ここでは、ツーリズムガイド白河の皆さんが推薦する本市の観光スポットをお届けします。

このコーナーでの新しい発見が、皆さんへの貴重な贈り物になるように。

学んできた白河の歴史を分かりやすく

私たちツーリズムガイド白河は、学んできた白河の歴史の知識などを分かりやすく皆さんに伝えたいと活動しています。

「しらかわの贈り物」では、ガイドのメンバーと一緒にお勧めのスポットを紹介していきます。ぜひ行ってみてください。

ツーリズムガイド白河では会員を募集しています。
☎白河観光物産協会 ☎21147



ツーリズムガイド白河会長
渡部 武さん Watabe Takeshi

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>

Introduction of the cover

今月号の表紙

今月号の表紙は、白河の関跡に群生する「かたくりの花」です。開花してから約2週間で消えることから「春の妖精」と呼ばれています。

片栗粉は、その名のとおり、昔はこの根等から作られていましたが、取れる量が少なく、近年ではジャガイモ等から製造されています。

発芽から開花まで7、8年かかり、全国でも貴重な群生地であることから、可憐な花を一目見ようと、毎年多くの観光客が訪れています。